※は部門別計画

「しごと」分野

地域産業の持続的発展

計画の名称	計画期間(西暦)	計画の説明
福島県商工業振興基本計画 ※	2022 ~ 2030 年度	本県産業の復興・創生を目指すとともに、商工業・労働・観光交流 等に関する各種施策の基本方向を明らかにし、総合的かつ計画的に 推進するための計画です。
福島県県産品振興戦略	2021 ~ 2023 年度	平成 25 (2013) 年に策定した県産品振興戦略の成果検証と昨今の経済・社会情勢を踏まえ、本県産業の持続的な発展と経済の活性化を図ることを目的に策定した、県産品の更なるブランドカ向上と販路拡大を図るための戦略です。

もうかる農林水産業の実現

計画の名称	計画期間(西暦)	計画の説明
福島県農林水産業振興計画 ※	2022 ~ 2030 年度	東日本大震災及び原子力災害からの復興や担い手の確保、生産から流通・ 販売対策など、本県の農林水産業・農山漁村の振興施策を進めていくた めの長期的展望に立った施策の基本的な方向性を示すための計画です。
福島県協同農業普及事業の 実施に関する方針	2020 ~ 2024 年度	農業の持続的な発展と農村の振興に向け、普及指導員が直接農業者に接 して、農業経営・生産に関する科学的技術及び知識の指導等を行う「協 同農業普及事業」の基本的方向と実施内容等を定めた県の方針です。
福島県農林水産業の試験研究推進方針	2021 ~ 2030 年度	東日本大震災・原子力災害からの復興や安全で魅力ある農林水産物を安定的に生産・供給するために必要な、生産技術や県オリジナル 品種等の試験研究・開発に関する基本方針、推進方法及び重点テーマを定めた県の方針です。
福島県スマート農業等推進方針	2021 ~ 2025 年度	農業生産の省力化や高品質化等を実現するロボット、AI等の先端技術を活用したスマート農業の普及を図るため、情報提供、技術実証・普及、人材育成、新技術開発等の取組内容と推進目標を定めた県の方針です。
農業経営基盤の強化の促進に関する 基本方針	2020 ~ 2029 年度	育成すべき農業経営の目標を地方別、経営類型別などに明らかにするとともに、農業者に対する農用地の利用集積、経営の合理化、その他農業経営基盤の強化を促進するための基本的な方向を定めた県の方針です。
福島県農業振興地域整備基本方針	2021 ~ 2030 年度	本県の農業の振興を図るべき地域や確保すべき農用地の面積の目標等を明らかにし、土地の農業上の有効利用と農業の近代化のための施設整備等を総合的・計画的に推進するための基本的な方向性を定めた県の方針です。
福島県 GAP(農業生産行程管理) 推進基本方針	2021 ~ 2030 年度	食品安全や環境保全、労働安全などの観点から、作業の効率化や農業経営の改善を図る手法として GAP の導入拡大を推進するための具体的方策を定めた方針です。
第3期ふくしま地域産業6次化戦略	2020 ~ 2024 年度	本県の豊かな農林水産資源を基盤として、農業・加工業・観光業等が相互に連携・融合しながら付加価値を創造する「地域産業6次化」の施策を展開するための人づくり、ブランディング、ネットワークの強化の戦略等を定めた計画です。
福島県園芸振興プロジェクト	2021 ~ 2025 年度	収益性の高い園芸品目を一層推進するため、もも、きゅうり、りんどう等 10 品目を選定し、「生産力の強化(産地規模拡大等)」と「競争力の強化(ブランド力強化等)」の視点から、取組の方向性・内容を定めた計画です。
福島県花き振興計画	2019 ~ 2025 年度	花きの生産振興・ブランドカ強化に向け、きく、宿根かすみそう、 りんどうなど6品目を花き主要品目に選定し、振興目標や生産・販 売体制の強化等の基本方針、品目別の振興方策等を定めた計画です。
福島県果樹農業振興計画	2022 ~ 2030 年度	本県の果樹振興を図るため、担い手の確保・育成やブランド力の強化、 販路開拓、果実加工の合理化等に加え、品目ごとの、品種構成の検討、 技術対策等の振興方針や生産目標等を定めた計画です。
福島県酪農・肉用牛生産近代化計画	2021 ~ 2030 年度	酪農及び肉用牛生産の振興を図るため、乳用牛・肉用牛の飼養頭数 及び経営類型別の規模・指標等の目標を掲げるとともに、規模拡大 や先端技術導入、飼料生産、家畜衛生対策等に関する施策の方向性 を定めた県の計画です。
林業の人材育成に関する基本構想	_	森林の有する地球温暖化防止や土砂災害防止等の公益的機能の維持・ 発揮や森林資源の循環利用を進める上で重要な、林業従事者の人材 育成に関する基本方針及び研修に必要な拠点整備や研修講座の運営 体制等を定めた計画です。
水産動物の種苗の生産及び放流並びに 水産動物の育成に関する基本計画	_	本県の漁家経営の安定化を図るため、栽培漁業の対象となる魚種の 選定、放流数量の目標、放流後の生育・資源調査など、沿岸漁業資 源の維持・増大に向けた取組等に関する指針を定めた計画です。
福島県資源管理方針	_	本県の水産資源の適切な管理と合理的利用を図るため、管理すべき 水産資源とその管理手法等の具体的内容(漁獲可能量の配分の基準、 漁獲量の管理の手法等)を定めた県の計画です。
漁港漁場整備長期計画	2022 ~ 2026 年度	漁港と漁場に加えて漁業就業者等の生活の場である漁村も併せ、総合的かつ計画的な整備を定めた計画です。

再生可能エネルギー先駆けの地の実現

計画の名称	計画期間(西暦)	計画の説明
福島県再生可能エネルギー推進ビジョン 2021	2021 ~ 2030 年度	「再生可能エネルギーの導入拡大」、「関連産業の育成・集積」、「持続可能なエネルギー社会の構築」、「水素社会の実現」の柱の取組により、エネルギー分野から本県の復興を加速させていくための推進ビジョンです。
再生可能エネルギー先駆けの地 アクションプラン	2022 ~ 2024 年度	「福島県再生可能エネルギー推進ビジョン」で掲げた「2040 年頃を 目途に県内エネルギー需要の 100%相当以上を再生可能エネルギー で生み出す」とした目標に向け具体的な施策を定めた実行計画です。

福島の産業を支える人材の確保・育成

計画の名称	計画期間(西暦)	計画の説明
ふくしま女性活躍推進計画	2022 ~ 2025 年度	地方創生の実現には一人一人が活躍できる社会づくりが不可欠であり、活力ある地域社会の実現に向け、女性の職業生活を支え、働きやすい職場環境づくりと女性の職業生活における活躍を支援するための計画です。
福島県職業能力開発計画(第 11 次)	2021 ~ 2025 年度	本県経済の持続的な発展を支えるため、本県産業を支える人材育成の ための職業能力開発施策に関する基本的な方向性を定めた計画です。
第2次ふくしま建設業振興プラン	2022 ~ 2030 年度	地域にとって必要不可欠な県内建設業を持続発展可能な活力ある産業 としていくため、建設業振興施策の基本計画として定めた計画です。

地域を結ぶ社会基盤の整備促進

計画の名称	計画期間(西暦)	計画の説明
福島県土木・建築総合計画 ※	2022 ~ 2030 年度	社会資本整備に関する最上位計画です。建設行政を推進していくため、基本目標や課題解決のための具体的な施策や取組を基本計画としてまとめるとともに、地域ごとの特性や課題に対する方針、取組を地域計画としてとりまとめた計画です。
ふくしま道づくりプラン	2022 ~ 2030 年度	上位の部門別計画を踏まえ、道路部門について、活力・安全・管理・暮らし・環境の5本の柱と8つの施策及びそれを実現する具体的な取組をまとめ、今後の整備や管理などの道づくりのあり方を定めた計画です。
相馬港港湾計画	1995 ~ 2010 年度	相馬港において、開発、利用及び保全を行うに当たっての指針となる計画です。
小名浜港港湾計画	2017 ~ 2028 年度	小名浜港において、開発、利用及び保全を行うに当たっての指針と なる計画です。
福島県新広域道路交通ビジョン 福島県新広域道路交通計画	-	中長期的な視点に立ち、地域の将来像を踏まえた広域的な道路交通 の今後の方向性を定めたビジョンと、高規格道路や一般広域道路な どの基幹道路からなる広域道路ネットワーク計画などを定めた計画 です。

総合計画全般に関連する計画等

計画の名称	計画期間 (西暦)	計画の説明
ふくしま創生総合戦略	2020 ~ 2024 年度	本県のしごとを創り、人の流れの好循環を生み出し、人口減少に歯止めをかける「地方創生」関連施策に特化した総合計画の実行計画(アクションプラン)です。
第2期福島県復興計画	2021 ~ 2030 年度	東日本大震災及び原子力災害、さらにそれらが収束しない中で発生 した新潟・福島豪雨などの一連の災害からの「復興・再生」関連施 策に特化した総合計画の実行計画 (アクションブラン) です。
福島県行財政改革プラン	2022 ~ 2025 年度	総合計画が目指す将来の姿の実現に向けた取組を支えることができるよう、持続可能な行財政システムの確立など、行財政改革に向けた取組を進めるための計画です。